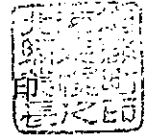


平成20年10月 7日

国土交通省道路局長 様

美幌町長 土谷 耕治



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

標記の件について、別紙のとおり提出いたしますので宜しくお取り計らい願います。

北海道は広大な面積と厳しい気象条件にある特殊な地域です。地域経済の活性化についても、その特性を活かした産業を発展させて来ました。この広大な面積の中に点在する各市町村との連携や、産業の発展のためには道路網の整備は欠かせません。

私たちは、豊かな自然を守り、安心・安全な農産物を生産し日本の食糧基地としての役割を果たしてきましたが、北海道の道路網は本州に比べ密度が薄く、産業や生活全般についても不便を感じています。

道路の整備順位の指標として、交通量を中心に決定されれば、北海道は地域の生活を守って行くことが出来ません。まず、大動脈となる高速道路を開通させ、そこから2次的な道路を結束し、各都市間が冬期も安全に繋がる事が出来る道路網の整備が必要です。

これまで、道路財源の様々な使われ方が批判され、公共事業の印象が悪化してきていますが、本当に必要な道路はまだまだ残っているのが実態です。

今後も、地域の要望を重視し、地域の望む道路整備を推進していただきたい。

また、近年、各自治体の財政が厳しい状況になっています。財政難は国や道も同様とは思いますが、国道や道道の維持管理の地方への移譲が話題になり、危惧しているところです。

これまでは、規模の小さい道路整備や維持管理費については補助の対象になっていませんが、北海道の特殊事情(降雪や凍上等)として、補助枠の拡大をお願いいたします。

○現状

- * 美幌町は国道4路線、道道6路線、女満別空港への美幌バイパスなど交通の要衝という立地条件にあります。
- * しかし、網走管内は峠に囲まれた地域であり、急勾配急カーブの区間が多く、追い越し禁止など交通規制が連続する国道・道道も多く存在しています。
- * 農繁期には運搬用の大型車通行が増大し、観光バスや演習に向かう自衛隊車輛などの大型車輛の交通量が多く渋滞がしばしば発生します。
- * 冬期には厳しい自然環境のもとで、流水により海からの物流が阻害され、陸路では峠での通行止めなどの交通規制が多く発生します。
- * 町道にあっては過去に舗装優先に十分な路盤厚がない道路が多く存在し、凍上や下水道、水道等の整備の跡等でつぎはぎ、凸凹の状態が多数見られます。
- * また、市街地の中にも未舗装の道路が残っており早急な整備が求められています。
- * 本町も高齢化が進んでいますが、財政が厳しいため、車道の整備はもちろん、歩道のバリアフリー化も進捗していない状況です。
- * 医療については、北見、網走の病院利用者も多く、近年の医師不足に不安を持っています。

○課題

- * 本町は農業・林業を中心に産業が発展しており、道内はもとより本州への安定的な製品の出荷や生産資材などの安定搬入は、地域経済にとってとても重要です。現状の国道・道道の整備はもちろん、早期の広域交通ネットワークの形成が必要不可欠となっています。
- * 近年の観光はマイカーやレンタカーの利用者が増大し、スムーズに安全に走行できる道路環境が求められています。このため、観光施設間の連携や案内施設の充実整備が必要です。
- * 北海道独特の冬期間の観光の促進のため、安心して走行できる道路整備や除雪体制が必要です。このためには国、道、市町村が連携し除雪体制を確立する必要があります。
- * 町道は整備計画をたて整備を進めていますが、財政難から整備は進んでいません。今後、補助事業の拡大などを要望しながら整備を進める必要があります。
- * これまで、学校周辺を中心に歩道整備を実施してきましたが、点字ブロックなどの整備は進んでいません。高齢者や、障害者の動線を検討し、効率的な整備が必要です。
- * 一町村で全ての診療科目をそろえるのは不可能なため、都市間道路を整備し、広域連携を強化し住民に安心を与える必要があります。

- * 「長生きを楽しめるまちづくり」をサブタイトルとし、高齢化を見据えたまちづくりや中心市街地の空洞化を解消し活性化を目指し、コンパクトな生活圏の中で生活を楽しめる街を目指しています。
このため、生活道路の整備、歩行空間の整備・バリアフリー化、また、積雪寒冷地であるため、冬期間も快適に生活できる道路環境の整備を促進します。
- * 本町は農業を基盤として産業が発展してきました。北海道の安心・安全な製品はいま見直されており、地域の特産物のブランド化をすすめ販路の拡大を図ります。
- * 本町は網走国定公園、阿寒国立公園、知床国立公園等の玄関口として、国道4路線や女満別空港を有効利用する観光の拠点を目指していますが、各地への案内情報が不十分という指摘を受けています。今後は外国からの観光客も期待できるため、ハード・ソフト両面での道路整備を促進します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式

北海道美幌町

道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

○ 重点事項	○ 代表事例	○ 期待する効果や評価等	○ その他
・生活	・近隣都市との連絡道の整備 ・道路の多目的使用 ・都市間バス路線の整備 ・生活道路の整備 ・除雪体制の整備	・住民生活の安全の確保 ・消費活動の活発化 ・ストレスのない交通環境 ・イベント開催による地域の活性化 ・道路に対する親近感の増加 ・都市との交流 ・安全・高速化 ・燃費の改善 ・冬期の交通安全 ・日常生活の確保	
・観光	・シーニックバイウェイ関連道路の整備 ・高速道路網の整備	・観光客の増加 ・地域の連携強化 ・地域ブランドの形成 ・冬期観光の推進	
・少子・高齢化	・主要施設間の点字ブロックの設置 ・歩行空間の確保 ・	・生活圏の拡大、交通の安全性の確保 ・交通弱者の救済	
・高速化	・横断道・縦貫道の整備	・産業・医療・観光等地域の発展 ・交通の安全確保、高速化 ・冬期交通の確保	

今後の道路行政についての意見・提案

様式

北海道美幌町

道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・産業	・空港、港へのアクセス道路の整備 ・農道の整備 ・各種施設間の道路整備	・販路の拡大 ・新鮮さの確保、荷いたみの減少 ・1次産業と2次産業の連携 ・地場産業の強化・ブランド化 ・農業関係資材の輸送路確保 ・輸送コストの削減 ・農村環境の改善・離農の抑制 ・不凍港への交通確保	
・安全	・信号機の新設 ・標識の高輝度化 ・道路照明の増加	・事故防止 ・交通のスムーズ化 ・地域の安全確保	
・医療	・管内市町村間の道路整備	・中核病院等との連携強化 ・緊急搬送時間の短縮 ・緊急医療体制の確立	